

目次

I. 総合研究報告

我が国の世界保健総会等における効果的なプレゼンスの確立に関する研究

研究代表者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

II. 分担研究報告

1. Context and challenges of Japan's health system

研究分担者 坂元清香 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任研究員

研究協力者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

2. Global Health Diplomacy Workshop

研究分担者 明石秀親 国立国際医療研究センター 連携協力部長

三好由明 国立国際医療研究センター 人材開発部長

坂元清香 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任研究員

研究協力者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

野村周平 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 助教

III. 参考資料

資料1 Mikkelsen L, Iburg, KM, Adair T, Fürst T, Hegnauer M, von der Lippe E, Moran L, Nomura S, Sakamoto H, Shibuya K, Wengler A, Willbond S, Wood P, Lopez AD. **Assessing the quality of cause of death data in six high-income countries: Australia, Canada, Denmark, Germany, Japan and Switzerland.** Int J Public Health. 2020 Jan; 65, 17–28.

資料2 Global Health Diplomacy Workshop in Japan, 2019 Agenda